

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第1区分
 【発行日】令和7年3月19日(2025.3.19)

【国際公開番号】WO2024/013783
 【出願番号】特願2024-533175(P2024-533175)

【国際特許分類】

A 2 4 D 1/20(2020.01)

A 2 4 D 1/02(2006.01)

A 2 4 F 40/20(2020.01)

10

【F I】

A 2 4 D 1/20

A 2 4 D 1/02

A 2 4 F 40/20

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月9日(2025.1.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

たばこロッドとこれに隣接する隣接部材を接合するチップペーパーを備える非燃焼加熱型香味吸引物品であって、

前記チップペーパーのMD方向が前記非燃焼加熱型香味吸引物品の長手方向と略平行である、

非燃焼加熱型香味吸引物品。

【請求項2】

30

前記チップペーパーにおけるパルプ含有量が50～100重量%である、請求項1に記載の非燃焼加熱型香味吸引物品。

【請求項3】

前記チップペーパーが55g/m²以下の坪量を有する、請求項1に記載の非燃焼加熱型香味吸引物品。

【請求項4】

前記チップペーパーのMD方向の引張強度が15N/15mm以上である、請求項1～3のいずれかに記載の非燃焼加熱型香味吸引物品。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【図1】非燃焼型香味吸引物品の一態様を示す図

【図2】非燃焼型香味吸引システムの一態様を示す図

【図3】破断試験の概要を示す図

【図4】巻装を説明する図

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

(2) たばこロッド

以下、図 1 および図 4 を参照しながら、各部材を説明する。図 1 は非燃焼型香味吸引物品の一態様を示し、図 4 は巻装の一態様を示す。図中、10 は非燃焼型香味吸引物品、1 はたばこロッド、W はラッパー、3 はたばこロッドに隣接する隣接部材（好ましくは冷却部材）、5 はマウスピース、5 2 はフィルター、5 4 はセンターホールフィルター、7 はチップペーパー、7 ' は第 2 のチップペーパー、V はベンチレーションである。図 1 に示す態様は、たばこ材料を加熱するので非燃焼直接加熱型香味吸引物品ともいう。図 1 (1) はラッパー W がたばこロッド 1 の巻紙であり、その上からチップペーパー 7 で巻装される態様を示す。チップペーパー 7 の MD 方向は、非燃焼直接加熱型香味吸引物品の長手方向に略平行である。図 1 (2) は、ラッパー W がたばこロッド 1 と隣接部材 3 を巻装するチップペーパー 7 である態様を示す。この態様では、ラッパー W すなわちチップペーパー 7 の MD 方向は、非燃焼直接加熱型香味吸引物品の長手方向に略平行である。一方、第 2 のチップペーパー 7 ' の MD 方向の向きは限定されない。

10

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 2 3 】

加熱デバイス 30 は、ボディ H 1 と、ヒーター H 2 と、金属管 H 3 と、電池ユニット H 4 と、制御ユニット H 5 とを備える。ボディ H 1 は筒状の凹部 H 6 を有し、これに挿入されるたばこロッド 1 と対応する位置に、ヒーター H 2 と金属管 H 3 が配置されている。ヒーター H 2 は電気抵抗によるヒーターであることができ、温度制御を行う制御ユニット H 5 からの指示により電池ユニット H 4 より電力が供給され、ヒーター H 2 の加熱が行われる。ヒーター H 2 から発せられた熱は、熱伝導度の高い金属管 H 3 を通じてたばこロッド 1 へ伝えられる。当該図には、加熱デバイス 10 はたばこロッド 1 を外側から加熱する態様を示したが、内側から加熱するものであってもよい。加熱デバイス 10 による加熱温度は特に限定されないが、400 以下であることが好ましく、150 ~ 400 であることがより好ましく、200 ~ 350 であることがさらに好ましい。加熱温度とは加熱デバイス 10 のヒーターの温度を示す。

30

40

50